

川崎支部のあゆみ

- ・昭和23年3月川崎協同組合会社設立、昭和25年7月解散
- ・昭和27年11月3日川崎板金組合発足
- ・昭和38年川崎・田島・御幸、大師の4地域の板金業者の有志97名により、川崎板金業組合を設立
(川崎板金業組合と川崎板金組合に分かれる)
- ・昭和42年2月23日神奈川県板金工業組合発足
県板発起人9名の内、県板の会計として川崎代表者、島永輔雄氏就任。
川崎板金業組合は神奈川県板金工業組合川崎支部となる。
- ・昭和56年11月3日川崎板金業組合30周年記念式典を開催。
- ・平成13年1月川崎板金組合が神奈川県板金工業組合加入に伴い川崎Ⅰ支部と川崎Ⅱ支部に成る。
その後、川崎板金組合解散の為、川崎板金業組合は川崎支部に戻る。
組合員の高齢化や不景気のおおりに受けて、廃業する組合員が増え始め、若手の加入も無いまま、
現在では僅か5名の組合員と成っております。

歴代の組合長

初代	三ツ矢朝四郎	昭和27年11月3日就任
2代	小林 銀二	昭和33年1月3日就任
3代	金澤 喜平	昭和38年11月3日就任
4代	小林 銀二	昭和40年11月3日就任
5代	島永 輔雄	昭和41年11月3日就任 (初代 県板支部長)
6代	内田 登一	昭和43年11月3日就任 (2代 県板支部長)
7代	山本 武男	昭和44年1月3日就任 (3代 県板支部長)
8代	赤木 五郎	昭和49年11月3日就任 (4代 県板支部長)
9代	蛸崎 兵三	昭和51年11月3日就任 (5代 県板支部長)
10代	中村 量貢	昭和58年11月3日就任 (6代 県板支部長)
11代	渡辺 仁	昭和62年11月3日就任 (7代 県板支部長)
12代	小林 隆司	平成3年11月3日就任 (8代 県板支部長)
13代	井上 輝夫	平成7年11月3日就任 (9代 県板支部長)
14代	石川 亨	平成11年11月3日就任 (10代 県板支部長)
15代	島永 義治	平成23年3月3日就任 (11代 県板支部長)

支部組合員

小林	清 (小林板金店)
島永	義治 (島永鋳力店) 理事・総代・国保
中村	貢 (有ナカムラ工業)
古畑	哲也 (古畑板金工業)
溝上	稔 (溝上板金工業所)

